

【取組内容①】6年国語「私たちにできること」～共同作業で提案文を作る～

【実践の目的】

- ①グループで1枚の提案文を作る時に、効率よく作業できるようにする。
- ②文書の推敲を話し合いながら、その場で行えるようにする。
- ③作った提案文を他のグループと共有できるようにする。

【使用したアプリ】

- Googleドキュメント
- Googleフォーム
- Googleクラスルーム

【実践内容】

- ・グループごとに、Googleドキュメントのシートを配付する。
- ・Googleフォームでアンケートをとる。
- ・グループで、提案文の分担に従って、ドキュメントに同時入力を行う。
- ・出来上がった提案文の推敲を、話し合いながら行う。
- ・ドキュメントをクラスルームに投稿する。
- ・他のグループの提案文を読んで、感想を投稿する。



興味をもってもらおう
放送にするために

6年 [redacted]

1.提案のきっかけ

私達が5～6年生にとったアンケートによると、情報委員会に今放送でやってみるもの他にやってほしい物があるという意見がかなり多いことが分かった。その他に情報委員会では、「スピーカーでしか放送をしていないことはもったいない」という意見があった。よって、「テレビ」を使って放送してみるのが良いと考える。以上のことから、私達のグループでは、次の2点の提案をする。

2.提案
(1) ○○派VS○○派

- ・放送に興味を持ってもらうにはやって欲しいものやることが大切だと考える。
- ・5～6年生にこの企画をやったほうが良いかアンケートをとった結果100%がやって欲しい側に投票したこの企画をやったほうが良いと私達は考えた。具体的にはこのようなことをする。

・好みが分かれるようなことのアンケートを3～6年生までにa週の月曜日に配布。
・その週の木曜日までには回答してもらおう。

【実践を振り返って】

お互いに、全体の状況を見ながら、共同編集ができる。
アンケート→グラフ化→掲載の流れがスムーズ。
完成した提案文の交流もスムーズに行えた。